

I 施設の管理概要

指定管理者名		ひとづくり J A P A N ネットワーク・三勢共同体
指定期間		令和４年４月１日から令和９年３月３１日まで
施設概要	設置目的	健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興
	施設区分	宿泊棟、研修室、体育室、キャンプ場等
指定管理料		311,576,000円（４施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目 標 値	実 績 値	備 考
研修者延べ数	21,689人	27,710人	前年度実績20,066人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く
【点検・調査結果及び評価】 ・研修者延べ人数は、目標としていたコロナ禍前の平成30年度の80%を達成しており、評価できる。 ・県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しているため、期間中の事故発生が0であった点について評価できる。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実 施 日	内 容	
清 掃	通年	所内清掃	
保守・点検	年 6回	電気設備保守点検	専門業者に委託
	年 1回	身障者用昇降機点検	専門業者に委託
	年 2回	消防設備保守点検	専門業者に委託
	年 2回	自家発電設備保守点検	専門業者に委託
	年 12回	監視カメラ保守点検	専門業者に委託
	年 6回	空気環境測定	
	年 1回	害虫駆除	専門業者に委託
	年 1回	受水槽・高架水槽清掃	専門業者に委託
	週 1回	水質検査（残留塩素）	
	年 24回	浄化槽保守点検	専門業者に委託
	年 1回	浄化槽清掃	専門業者に委託
	年 1回	浄化槽法定検査	専門業者に委託
	年 1回	水質検査	専門業者に委託
	年 12回	塩素滅菌設備点検	専門業者に委託
年 1回	建築設備定期点検	専門業者に委託	
保安・警備	通年	宿直業務	
	通年	給湯運転監視	
【点検・調査結果及び評価】			
・施設設備の清掃、保守・点検及び保安・警備については仕様書どおりに実施されている。頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。			

② 運営事業実績
〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
集団宿泊教室担当者セミナー①～⑥	4/17、4/25 4/17、5/11 5/30、6/5 7/25、8/1 7/25、8/24 9/15、9/26	89人	施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらう。また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、充実した集団宿泊教室を実施してもらえようとする。
スプリングファミリーキャンプ	5/13～14	32人	自然体験活動を通して、家族の絆を深める。さらに、アウトドアで過ごす楽しさを味わいながら、家族での思い出作りの機会とする。
幼保連携事業（全6回）	7/4 8/30 11/10 12/8 1/26 2/9	100人	(1) 幼児期における自然体験の機会を増やし、自然体験活動を通して、幼児期における人間形成の基礎（知・徳・体）を培う。 (2) 保護者にとって、自然体験活動の楽しさや自然体験活動を子育ての中に入れていく重要性を知る機会とする。 (3) 幼稚園・保育所と自然の家が連携して、自然体験活動におけるプログラム提供や指導法について情報交換を行う。
スマイルキャンプ（全6回）	7/11 9/2 10/4 11/14 12/5 1/18	102人	自然体験活動を通して、達成感や満足感を味わい、子ども達の自尊感情を高めるとともに、他参加者との交流を深める。
夏だ！川だ！サンサンサマー ①・②・③	7/17 7/22 7/23	70人	川遊びを通して、子ども達の交流を深めながら、生きる力を身につけるとともに、自然に親しみ豊かな心を育てる。
ドキドキ！わくわく！サマーキャンプ！！	8/19～20	23人	野外活動を通して、異年齢集団の子ども達の交流を深めながら、生きる力を身につけるとともに、自然に親しみ豊かな心を育てる。
ワンデーオータムキャンプ ①・②	11/4 11/23	11人	自然の中での野外活動を通して、アウトドアの楽しさを味わいながら、家族やグループ間の思い出づくりの機会とする。
わくわくトライ！サイエンスラボ	11/25	21人	科学実験や工作を通して、子ども達の交流を深めながら、生きる力を身につけるとともに、科学に親しみ豊かな心を育てる。
新春どんどやキャンプ ①・②	1/13～14 1/21～22	61人	地域交流事業の一環として、水迫地区との共催事業を行い、日本の伝統文化を学ぶとともに、参加者との交流を図る。

通学合宿 A・B・Cグループ	1/27～31 2/3～7 2/17～21	77人	自然体験活動を通して、達成感や満足感を味わい、子ども達の自尊感情を高めるとともに、他参加者との交流を深める。
きよらチャレンジ登山部	3/9	13人	鞍岳登山を通して、参加者との交流を深めながら、自然に親しむとともに、困難を乗り越え登頂した喜びを実感する。
【点検・調査結果及び評価】 ・令和5年度は前年度から3事業減少したものの、32の企画事業を実施している。新規事業についても2つ実施しており、評価できる。 ・県の林務課や地域の方々、高等学校との連携等、地域の資源や人材の活用ができており、評価できる。 ・地域の自然等の特色を活かしたプログラムを実施した他、より多くの人に自然体験活動の機会を提供しており、評価できる。			

3 利用状況

施設名		年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	360日	359日	100.3%
	宿泊可能日数	357日	338日	105.6%
	利用日数	274日	237日	115.6%
	利用率	76.1%	66.0%	115.3%
	利用団体数	220団体	185団体	118.9%
	利用者実数	8,450人	7,377人	114.5%
	利用者延べ数	16,009人	13,378人	119.7%
キャンプ場	宿泊可能日数	357日	338日	105.6%
	利用日数	8日	8日	100.0%
	利用率	2.2%	2.2%	100.0%
	利用団体数	7団体	7団体	100.0%
	利用者実数	201人	126人	159.5%
	利用者延べ数	233人	160人	145.6%
出前講座等	利用団体数	176団体	94団体	187.2%
	利用者実数	10,183人	5,177人	196.7%
その他	利用者実数	1,285人	1,351人	95.1%
利用者合計		27,710人	20,066人	138.1%
【点検・調査結果及び評価】 ・学級での日帰り利用など、多岐にわたる利用形態のニーズに柔軟に対応しながら本館、キャンプ場、出前講座ともに昨年度と比べ利用者が増加しており、評価できる。 ・企画事業の案内や広報について効果的にSNSを活用しており、評価できる。				

4 管理経費の収支状況

① 収 入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	60,476,000
利用料金収入	本館	一般1,346人、高校生以下5,433人、就学前の者308人
	キャンプ場	※7団体の利用があったが、企画事業での利用だったため、企画事業等収入欄で計上
	宿泊を伴わない利用	一般563人、高校生以下705人、就学前の者649人
食事代		14,124,480
シーツ等クリーニング代		1,199,000
プログラム活動料金		2,597,450
出前講座収入	176団体	1,218,800
企画事業等収入	32事業	929,360
雑収入		90,383
合 計		83,068,343
収入未済額		0
うち利用料金収入分		-
② 支 出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費		44,149,771
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	11,139,183
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	27,760,015
企画事業費		379,953
合計		83,428,922
【点検・調査結果及び評価】		
利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。		

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和5年4月1日～令和6年3月31日												
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施 ※出前講座利用を除く												
	調査対象数	193団体												
調査結果	調査分野	回 答 内 容												
		非常によい		よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		無回答		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
	集団生活を学ぶ場	169	87.6	23	11.9	1	0.5	0	0	0	0	0	0	
	活動内容	144	88.9	16	9.9	1	0.6	1	0.6	0	0	31	※1	
	職員の受入れ対応	167	86.5	23	11.9	0	0	0	0	0	0	3	1.6	
	職員の指導・助言	163	84.5	28	14.5	2	1	0	0	0	0	0	0	
	食堂スタッフの対応	109	84.5	18	14.0	1	0.8	1	0.8	0	0	64	※2	
	食事の質	100	73.0	30	21.9	5	3.6	2	1.5	0	0	56	※2	
	食事の量	94	69.6	33	24.4	7	5.2	1	0.7	0	0	58	※2	
	屋内の施設・環境	124	64.2	36	18.7	8	4.1	1	0.5	0	0	24	12.4	
	屋外の施設・環境	128	66.3	31	16.1	2	1.0	0	0	0	0	32	16.6	
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答		
	158	81.9			33		17.1		0		0		2	1.0
利用者からの意見等		特になし												
【調査結果及び評価】														
・ほとんどの質問項目において「非常によい」、「よい」と回答した合計が全体の9割を超え、「悪い」も0のため、利用者の満足度は高いと評価できる。														
・「食事の量」、「屋内の施設・環境」、「屋外の施設・環境」においては、「非常によい」が7割に満たないため、課題を整理し利用者の満足度向上に繋げてほしい。														

※1 自主活動団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

※2 食事をとっていない団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改 善 状 況
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

特記事項なし
